

第2回

事例検討会

2013年12月14日に宇治おうばく病院で開催した第一回事例検討会は、「認知症ケアパス概念図」と「ケアパス情報共有シート」という新しいツールを用いた、これまでにない画期的なものでした。多職種で行う事例検討会では、お互いの経験や情報を有効に交換しながら議論を進めていくために、医療とケアが一緒に利用できる「共通のツール」が必要になります。二つのツールは、そのために作成されたものですが、実際に体験しながらその使い勝手を検証する意味もありました。

限られた時間の中では消化不良に終わった部分もありましたが、二つのツールが持つ可能性については確かな実感がありました。「認知症ケアパス概念図」は、認知症の始まりからターミナルまでの時間を横軸に配置し、医療とケアの資源を縦軸に配置する構造を持ち、一枚の図の中に時間と空間のすべてを視覚化できます。そこに事例を落とし込んでみると医療とケアの関与が時系列に沿って一目瞭然になります。「ケアパス情報共有シート」は、医療・ケア・くらしの情報をバランスよく収集することを可能にします。こうした特徴は、短い時間の中でも十分に共有可能でした。

その後、二つのツールは、いろんなところで使われています。そうした経験の集積も取り込んで、第二回目の事例検討会を開催します。多くの方の御参加をお待ちしております。

森 俊夫(京都府立洛南病院)

【日 時】 平成27年 2月 8日 (日)
午後1時30分 ~ 午後4時30分

【場 所】 文化パルク城陽 東館4階 大会議室

【対象者】 山城圏域の医療・介護従事者

【参加費】 500円 (要申し込み)



●お問い合わせ先

やましろ認知症地域ケア連携協議会 事務局

〒611-0011 宇治市五ヶ庄三番割32-1
宇治おうばく病院 地域連携室内(羽鳥・福德)
TEL: 0774-32-8111 / FAX: 0774-32-6358
E-mail: chiiki@ejjinkai.or.jp

やましろ認知症地域ケア連携協議会

第2回 事例検討会 参加申込書

【日 時】 平成27年2月8日(日) 午後1時30分～4時30分

【場 所】 文化パルク城陽 大会議室

【参加費】 500円(要申し込み)

【構 成】 KN式認知症ケアパスを用いた事例検討

- ・イントロ: 洛南病院・森先生によるKN式認知症ケアパスの概要説明
- ・事例検討(2例)
- ・まとめ: KN式認知症ケアパスの可能性について

※参加を希望される方は、お手数をおかけいたしますが、下記にご記入いただき、1月31日(土)までにお送りいただきますようお願い申し上げます。

FAX送信先 : 0774-32-6358

所属機関名:

T E L:

F A X:

参加者氏名	職 種	備 考

※本研修会についてご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。なお、当日は会場駐車場の混雑が予想されます。公共交通機関もしくは車両乗合にてご来場いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。